

離着陸等施設 使用届出書

仙台国際空港株式会社
代表取締役 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 名

仙台空港管理規則第6条に従い、離着陸等施設を使用したいので、次のとおり届け出ます。

※黄色に塗りつぶしている項目は必須記入項目です。

運航者	氏名・会社名		<input type="checkbox"/> 使用航空機一覧表 別途提出
	住 所		
	運航者コード(3レター)		
使用航空機の型式等 ※1 ※2	登録記号		<input type="checkbox"/> 使用航空機一覧表 別途提出
	型 式		
	最大離陸重量(t)		
	騒音値(ジェット機のみ) (EPNdB)	(進入時/離陸時平均騒音値)	
	所 有 者	(運航者と所有者が異なる場合のみ記入)	

※1: 複数機の場合は「使用航空機一覧表」を別途ご提出ください。

※2: 初めてのご利用の場合は最大離陸重量・騒音値の証明書類(該当ページのオペレーションマニュアルコピー等)も合わせて、ご提出ください

使用期間	年 月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分	<input type="checkbox"/> 運航計画書 別途提出 ※3
出発地		
目的地		
使用施設	滑走路・誘導路・エプロン・旅客ターミナル・スポット()・その他()	
使用目的 ※4	航空運送事業(有・無) / 目的()	

※3: 使用が複数回の場合は「運航計画表」を別途ご提出ください。運航計画表には別途、上記事項に加え、登録記号も記入ください。

記載項目に不足がなければ、独自フォーマットでのご提供でも構いません。

※4: 使用目的が航空運送事業(他人の需要に応じ、航空機を使用して有償で旅客又は貨物を運送する事業)の場合、別途旅客数・貨物量の報告が必要です)

緊急連絡先	氏名・会社名	
	担当者名	
	TEL(携帯)	
請求先情報 ※5	氏名・会社名	
	住 所	
	TEL/FAX	
	担当部署/担当者名	
	振込依頼人名[カナ]	

※5: 「取引先登録票」を別途提出頂いている場合は、記載不要です。

グランドハンドリング会社	会社名		TEL	
--------------	-----	--	-----	--

使用条件の確認	法令の違反その他空港管理上支障がないよう使用すること。	<input type="checkbox"/> 確認
	届出者が、空港を使用した行為により、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者でないこと。	<input type="checkbox"/> 確認
	【自家用航空機のみ】 航空保険(第三者賠償責任保険)に加入していること。(但し、官公庁等による使用及び緊急時等の場合を除く) ※6	<input type="checkbox"/> 提出 (初回・更新) <input type="checkbox"/> 提出済
	【最大離陸重量が5.7tを超える飛行機のみ】 「落下物防止対策を講じることを約する誓約書」を提出していること。	<input type="checkbox"/> 確認
	「航空機落下物による被害の救済に関する協定書」の同意確認書を提出していること。	<input type="checkbox"/> 確認
	滑走路・誘導路等において航空機が航行不能となり、運航者又は所有者(以下、運航者等という)に撤去の能力が無い場合は、運航者等の同意を得て仙台国際空港株式会社が撤去することを原則とするが、何らかの事由により運航者等からの同意が得られない場合は、空港機能の早期回復の為、仙台国際空港株式会社の判断により航空機を撤去することができる。この場合、撤去作業などにより航空機等に損傷を受けた際の修理費及び撤去にかかる経費は運航者等が負担すること。	<input type="checkbox"/> 確認
	航空機から航空燃料等が流出し、運航者等に清掃・補修の能力が無い場合、仙台国際空港株式会社が清掃・補修を実施することができる。この場合の経費は運航者等が負担すること。	<input type="checkbox"/> 確認
仙台国際空港株式会社の職員による酒気帯びの有無についての確認(アルコール検知器を用いたアルコール検査)を求められた場合には応じること。また、酒気帯びの場合は空港を使用しないこと。	<input type="checkbox"/> 確認	

※6: 当空港に対して、航空保険が未提出の場合は航空保険の写しの提出が必要です。提出済みの場合でも、保険証の提示をお願いする場合がございます。